

2年活動報告

茨城県高等学校産業教育生徒交流会に参加しました

1 目的

産業教育に関する各専門分野の学習内容等を互いに理解することで、生徒の視野を広げ、学習の深化につなげるとともに、産業構造の変化に柔軟に対応し、本県の産業を発展させるために、主体的に新たな価値を想像できる人材の育成を図る。

2 主催:茨城県教育委員会 共催:茨城県産業教育振興会

3 参加生徒 産業教育関係の県立36校、私立3校の生徒

4 令和5年度生徒交流会テーマ

「つながる力で未来を創る～多様性のある暮らしから多様性の産業～」

(実施要項より)

茨城県産業教育振興会 豊崎 繁 会長の挨拶

茨城県産業教育振興会は県内の企業と教育行政が協力して人材育成を行っています。世界の IT 技術が目まぐるしく進化していますが、県内企業でも IT 技術が急進展しており、企業構造も劇的に変化しています。

また、少子高齢化が進む中、新たな価値を生み出す高校生の方々は、貴重な人材です。今日の経験を通して、成長に繋がってください。

(茨城いすゞ自動車株式会社代表取締役会長兼社長)



各企業からの課題に対してグループに分かれ、アイデアを出し合いました。

茨城いすゞ自動車株式会社

株式会社カスミ

株式会社丸高商会

有限会社モーハウス



画像を一部加工しています

大勢の前で発表するのは緊張しましたが、他校生と協力してアイデアを出し合ったのは良い経験になりました

自分たちでブラッシュアップしたアイデアを発表しました



令和5年度 第5回茨城県高等学校産業教育生徒交流会



他校の生徒とアイデアを議論する経験は、とても新鮮でした。

発表はとても緊張しましたが、高校生ならではの視点の意見に対し、企業の方々から好評をいただけたので良かったです。

